

「子ども110番の家」運営状況は

町長 登録者に対する定期的説明会等の情報交換が必要である

木村 「子ども110番の家」の設置目的・役割は。

定者に意向確認をし、現在は88軒を指定。応の周知は。

町長 犯罪やトラブルに巻き込まれそうになったときの緊急避難場所や子どもを守る地域意識の醸成や犯罪の抑止力を期待している。

木村 防犯カメラを活用した本町と警察、地域の連携の可能性は。

町長(福祉医療課長) 対応マニュアル等を配布しているが、定期的な合や説明会は開催していないので、反省をしなければならぬ面もある。

北海道自転車条例施行に伴う安全対策と観光施策

木村 条例の基本理念「自転車利用の促進、安全な利用の促進、環境への負荷の低減、道民の健康増進、自転車利用者及び歩行者の安全確保、サイクルツーリズムの振興に資するように行わなければならない」とあるが、本町の取り組みと普及啓発についてはどうか。

経済団体、行政、自転車愛好家が一体となった「羊蹄二セコ自転車走行協議会」の設立など、二セコエリアの夏季観光コンテンツとして確立されるよう、安全対策と合わせて普及活動に努める。

木村 子どもたちに対する安全対策は。

教育長 後志教育局から北海道自転車条例の通知を受け、各学校へ周知した。学校によつてはPTAの会合等で自転車条例の周知をしたり、各家庭に配付する便りに条例内容やヘルメットの着用について取り上げるなど、様々な働きかけを行っている。

木村 登録要件と登録数は。

町長 俱知安警察署と現在設置場所について協議を始めている。

木村 防犯カメラ導入の目処はいつ頃か。

町長 通学路、遊び場など主要道路沿いで、昼夜を問わず在宅している共同住宅以外の世帯・事業者。平成27年度に改めて指

教育長 防犯・交通安全全教室や注意喚起時に「子ども110番の家」の存在や利用の指導を行っている。「子ども110番の家」がない樺山分校は、通学路沿いの宿泊施設や飲食店などに協力をお願いしている。

町長 今年度中にガイドラインを策定し、新年度から順次対応をしていきたい。

町長 広報6月号で掲載の他、北海道が作成したパンフレットを配布し周知に努めている。

町長 延伸は河川敷のため、用地幅がとれない部分や費用的な問題もあり、検討するとともに、現状を確認



木村 聖子 議員

木村 登録者に対する具体的な対



子ども110番の家ステッカー

また世界に誇るサイクルリング環境を目指し、サイクルツーリズムによる経済効果をエリア全体に波及させる目的で、羊蹄山麓7町村の観光団体、

一般質問 木村聖子

し必要なところは順次修繕する。また接続道路整備は、河川管理者である北海道へ整備の要望をしていきたい。